

根津だより



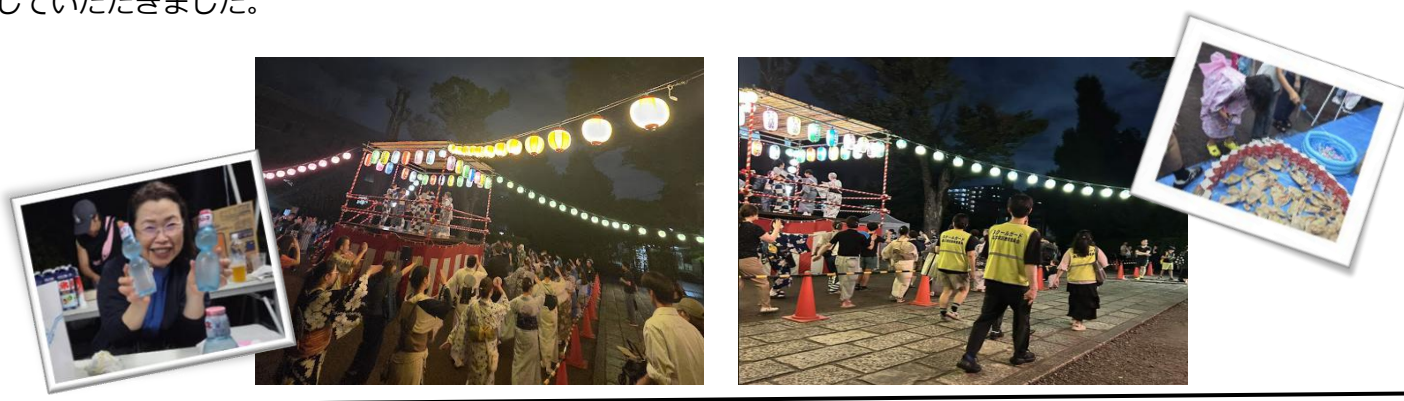
NO.250

題字：石神みさ都 校長先生

2026年10月26日 発行

あいにくの雨を吹き飛ばす！地域のアットホームさを感じた「夏の盆踊り大会」

8月15日（土）・16日（日）の夏休み真っ只中に、根津神社で毎年恒例の盆踊り大会が開催されました。子どもたちは、久しぶりに再会したお友達と嬉しそうに夏休みの思い出を語り合い、屋台では石神校長先生も看板娘となってラムネやかき氷を売られており、地域と学校の温かい繋がりを感しました。取材日の16日は曇り時々雨の不安定な空模様でしたが、いつしか雨は上がり、盆踊り大会はどんどんと盛り上がり、気づけば踊りの輪はなんと四重にまで広がる大盛況に。地域の大人に混じり、見様見真似で頑張って踊る子もちらほら。都会にありながらアットホームさを感じさせてくれる、子どもたちにとって楽しい夏の思い出になりました。本年も盆踊り大会開催の夜2日間、一役の皆さんにてパトロールを実施いただきました。盆踊りが最高潮の盛り上がりを迎えるタイミングでの見回りとなりましたが大きな問題も見られず、子どもたちの安全を確認していただきました。



夏の盆踊り大会に続き、根津神社例大祭・神幸祭も盛大に開催されました

9月26日（土）・27日（日）の2日間にわたり、根津神社例大祭が開催されました。本年は格式の高い神幸祭も執り行われ、地域全体が活気と熱気に包まれました。神社の境内にはたくさんの屋台が立ち並び、楽しそうに歩く子どもたちの姿が多く見られました。



そうした中、夜9時から祭礼パトロールを担当された一役の皆さんが境内の見回り活動を実施し、子どもたちが事故やトラブルに巻き込まれず安全に過ごせるよう、重要な役割を果たしてくださいました。祭礼パトロールを担当された一役の皆さん、ありがとうございました！

根津弥生七ヶ町夏季レクリエーション

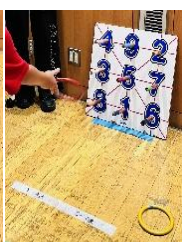
夏休み最後の地域イベントである「根津弥生七ヶ町夏季レクリエーション」が8月30日（日）に不忍通りふれあい館にて開催されました。七ヶ町夏まつりとしても親しまれているこのイベントは毎年大勢の子どもたちがダンスパフォーマンスを堪能、模擬店で小腹を満たし、工作やゲームを大いに楽しめます。



地下ホールでは子どもたちのダンスパフォーマンスがあり、色とりどりのキレイのあるダンス、ハニカミながらも飛び切りスマイルでかわいい♡を表現、純白の衣装で登場したチームは中学生とは思えないほど優美で観客を惹きつける一体感のある演技でした。子どもたちのダンスパフォーマンスにより会場は熱気に包まれ、見事な夏まつりのオープニングとなりました。



トントントントンとリズムカルな音が鳴り響き、革に模様や文字を木槌で刻印して作るオリジナルキーホルダー。ポンポンポンポン好きなスタンプを押して作るオリジナルうちわ。甘く香ばしい香りの先にはポップコーン、綿あめ、かき氷。子どもたちはかき氷で唇をピンク、ブルー、グリーン色に染めて、ポップコーンと綿あめをお口いっぱい頬張り幸せそうでした。



ゲームコーナーでは、飴つかみ、めくってめくって、輪投げ、缶積み競争など。どのコーナーも歓喜に溢れ、子どもたちと地域の方々との「ふ・れ・あ・い」を垣間見ることができて心がほっこりとする場面もありました。そして、今年度は震度7の揺れを体感できる地震体験車もあり、至れり尽くせり盛りだくさんな一日となりました。

最後に、根津弥生七ヶ町連合会の皆さまを始め、会場設営のお手伝いや工作の指導補助、受付を担当された一役の皆さん、多方面にわたりご尽力いただいた方々の温かさと真心を感じる夏祭りでした。心より感謝申し上げます。

親子ふれあい活動「長唄ってどんなもの？」

9月19日(土)、根津小学校の体育館にて、親子ふれあい活動の「長唄ってどんなもの？」が開催され、当日は大勢の親子が参加しました。唄、三味線、囃子の合計11名の演奏者の方々より、素晴らしい演奏をお聞かせいただきながら、長唄に関する理解を深めました。

■最初の演奏：「越後獅子」

普段触れることのない本物の長唄の演奏に、皆、惹きつけられていました。



■「みんなで体験会」

演奏者の方に教えていただきながら、歌と太鼓の練習をそれぞれ行い、最後はその場にいる全員で演奏を行いました！初めて体験する長唄は難しかったですが、演奏者の方が優しく教えてくださり、無事演奏することが出来ました。



■最後の演奏：「勸進帳」

本来はもっと長い曲のところを今回用にアレンジして演奏していただきました。三味線・太鼓・笛・歌が合わさって、場面が移り変わってゆく演奏はまさに圧巻。体験会やそれまで説明いただいた内容を踏まえて演奏を聴くことで、長唄の魅力をより一層感じられました。



根津・千駄木下町まつり

10月10日（土）・11日（日）の2日間、根津神社をメイン会場に、根津・千駄木地域全体で毎年恒例の「第28回根津・千駄木下町まつり」が開催されました。取材日の11日（日）は、最高気温27℃。

まるで昭和の夏を思い出すような青空が広がりました。



根津神社の一角では、午前10時から午後3時まで、根津青少年健全育成会が運営する「子どもひろば」が開催され、根津小学校PTAの一役の皆さんが受付やゲームコーナーを担当しました。

普段は人通りもまばらな道が、この日はたくさんの親子連れで大にぎわい。輪投げや射的など4つのゲームに加え、大きなシャボン玉づくりも大好評！子どもたちは夢中になって挑戦し、会場のあちこちで歓声と笑顔があふれていました。



地域の皆さんに見守られ、子どもたちがのびのびと遊ぶ、思い出に残る一日となりました。